

土質調査(1か所当り)

調査箇所		Bor_ボーリング φ66mm(m)			Bor_ボーリング φ86mm(m)			SPT_(標準貫入 試験(回))		TWS_シン ウオールサン プリング (回)	室内土質試験							備考		
		泥炭 粘性土 シルト	砂 砂質土	合計	泥炭 粘性土 シルト	砂 砂質土	合計	泥炭 粘性土 シルト	砂 砂質土		土粒子の 密度試験 (試料)	含水比 試験 (試料)	粒度 試験 沈降+フル (試料)	液・塑性 限界 (試料)	強熱減 量 試験 (試料)	湿潤密 度試験 (試料)	一軸圧 縮試験 (試料)		圧密試験 (試料)	
南側	堰境外 素地	B-1	5.0	2.0	7.0	-	-	-	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	足場無し(平坦)で想定。 TWSは、1.0~2.0m、3.0~ 4.0mの2回を想定。
		" (別孔)	-	-	-	3.0	-	3.0	-	-	2	2	-	-	2	2	2	2		
		B-2	5.0	2.0	7.0	-	-	-	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		" (別孔)	-	-	-	3.0	-	3.0	-	-	2	2	-	-	2	2	2	2		
	堰堤	B-3	-	3.0	3.0	-	-	-	-	3	-	3	3	3	3	-	-	-	-	
		B-4	-	3.0	3.0	-	-	-	-	3	-	3	3	3	3	-	-	-	-	
B-5		-	3.0	3.0	-	-	-	-	3	-	3	3	3	3	-	-	-	-		
計		10.0	13.0	23.0	6.0	0.0	6.0	10	13	4	13	13	9		4	4	4	4		

項目	目的・内容		対象
ボーリング調査	B-1, B-2, B-6	南東側に分布する泥炭層の厚さや性質を確認するため調査を実施し、室内試験に供じる試料採取を行う。	B-1 ~B-5
	B-3, B-4, B-5	南東側の処理場内の覆土(盛土)厚を確認し、締り具合や土質の物理特性を把握する。	
室内土質試験	B-1, B-2, B-6	泥炭層の性質や圧密特性および強度特性を把握するため試験を行い、地盤解析の定数設定等に用いる。	B-1 ~B-5
	B-3, B-4, B-5	処理場内の覆土(盛土)材料の物理特性を把握する。	
解析等調査(資料整理、断面図作成等) 【1業務あたり】	地盤解析のモデル作成や条件整理のため、既存資料の収集、現地調査、資料や調査・試験データの整理を行い、基本情報のとりまとめを行う。		B-1 ~B-5
解析計画	地盤解析を実施するための計画を立案する。		---
現地踏査	地盤解析の実施断面や調査位置等について、現地踏査を行い、情報の整理を行う。		---
現況地盤解析	地盤圧密	A断面を対象として、現況盛土による圧密沈下の状況を再現計算する。	1断面 A
	円弧すべり	A断面を対象として、現況盛土によるすべり破壊の安全度について、東・西側の再現計算する。	2測線 A(東西)
施設設置後の地盤解析	地盤圧密	AとB断面を対象として、施設設置後による圧密沈下を試算し、A断面の遮水シートの伸び率等の照査を行う。	1断面 A
	円弧すべり	AとB断面を対象として、施設設置後によるすべり破壊の安全度について東・西側、B(1断面)を試算し、安全度の向上を必要とする場合は、施策を検討する。	2測線 A(東西)
照査	調査及び解析の内容・方法、結果等について照査を行う。		---
打合せ(中間1回)	第1回打合せ及び成果品納入時のほか、調査及び解析の内容や結果等について中間打合せを行う。		---